

地域生活支援拠点等の報告  
(令和5年4月～令和5年6月)

## 1 各機能の実施状況

## (1) 相談 資料1を参照

## (2) 緊急時の受け入れ・対応

項目	件数	備考
短期入所	0件	
短期入所（措置）	1件	

## (3) 体験の機会・場の提供

項目	件数	備考
G H 体験入居	17件	報告期間新規契約者：女性1名、男性0名。 累計契約者：男性7名、女性7名。
賃貸住宅 体験利用	1件	

## 2 主な相談内容と今後の課題

## 【土日の相談状況について】

土日の相談件数については大きな変化はありませんが、前回の報告と同様に一般就労している方など土日にしか相談できない方のニーズもあり、来所相談の他に家庭訪問の実施もしています。

## 【グループホーム花桃の体験利用について】

- ・利用が徐々に増えており、月1回程度定期的に利用している方が多いです。
- ・見学者や体験希望も一定数あり、その中には他市町の方もみえました。
- ・今後の見通しについて、保護者や計画相談員も交えて検討したケースがありました。体験利用中や、その期間のご自宅での様子、将来的な過ごし方の希望などを話し合い、結果的に施設入所をしてからグループホームへのステップアップを目指すこととなりました。一概に、グループホームを目指していただくだけではなく、様々な選択肢が体験を通して見えたことは、事業の意味があったと感じました。

- ・男性利用者の7割は連泊され、女性利用者は全員1泊2日の利用となっています。今後もこのような傾向を見守り、ニーズなどの参考にできればと思います。

## 《今後の課題について》

- ・8050世帯や引きこもり、独居など緊急時のリスクが高いケース把握や登録を順次進めていく必要があります、コーディネーターとして障がい福祉課と共に方法や整備を検討していきます。